2026年11月13日

各　位

会　社　名　　アトラグループ株式会社
代表者名　　代表取締役会長兼社長　久世　博之
（コード番号：6029東証スタンダード・名証メイン）
問合せ先　　取締役　　田中　克典
（ＴＥＬ．０６－６５３３－７６２２）

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026年８月７日に公表いたしました2026年12月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正について

2026年12月期通期連結業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,700	160	165	15	1.46
今回修正予想（B）	3,000	300	315	180	17.02
増減額（B―A）	300	140	150	165	
増減率(%)	11.1	87.5	90.9	1,100.0	
（ご参考）2025年12月期実績	3,927	140	148	258	25.16

２．修正の理由

当社グループが展開するA-COMS（エーコムス）事業は、第３四半期においても堅調に推移し、事業を構成する全ての部門で前年同期を上回りました。特に、自費施術領域へのニーズの高まりを背景に、当社独自開発のAIデバイス「アトラゲージ」をはじめとするオリジナル機材及び消耗品の販売が好調に推移いたしました。当第３四半期連結累計期間における同事業の売上高は2,051百万円（前年同期比18.3%増）、セグメント利益は257百万円（同105.8%増）となり、連結営業利益も251百万円（同182.9%増）と、2026年８月７日に公表いたしました通期連結業績予想の営業利益（160百万円）を既に上回っております。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益のいずれにおいても、前回発表予想を上回る見込みとなりました。営業利益及び経常利益は、いずれも前期実績の２倍を超える水準となる見込みです。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、第１四半期に計上いたしました関係会社株式売却損の影響を本業の利益により吸収し、180百万円となる見込みです。

当社グループは、2025年12月に公表いたしましたクオンタムリープ株式会社との資本業務提携以降、不採算事業の整理による事業ポートフォリオの再構築、REMED社（Remed Co., Ltd.）との業務提携に関する覚書（MOU）の締結、RBB株式会社との合弁会社（SIbot株式会社）の設立など、公表してまいりました施策を順次実行に移してまいりました。こうした取り組みにより、本業で継続的に利益を生み出す体制が整いつつあるとともに、事業領域の拡大に向けた取り組みも具体的な段階に入っているものと認識しております。

なお、REMED社との業務提携につきましては、個別契約の締結を含む具体的な協業内容について、引き続き協議を進めております。今後も、国内約50,000院の鍼灸接骨院市場において約3,000院への導入実績を有するA-COMSプラットフォームを基盤に、ヘルスケア領域の拡大と医療・介護分野における事業の深化を通じて新たな収益の柱を育成し、持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでまいります。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来発生する様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

以　上